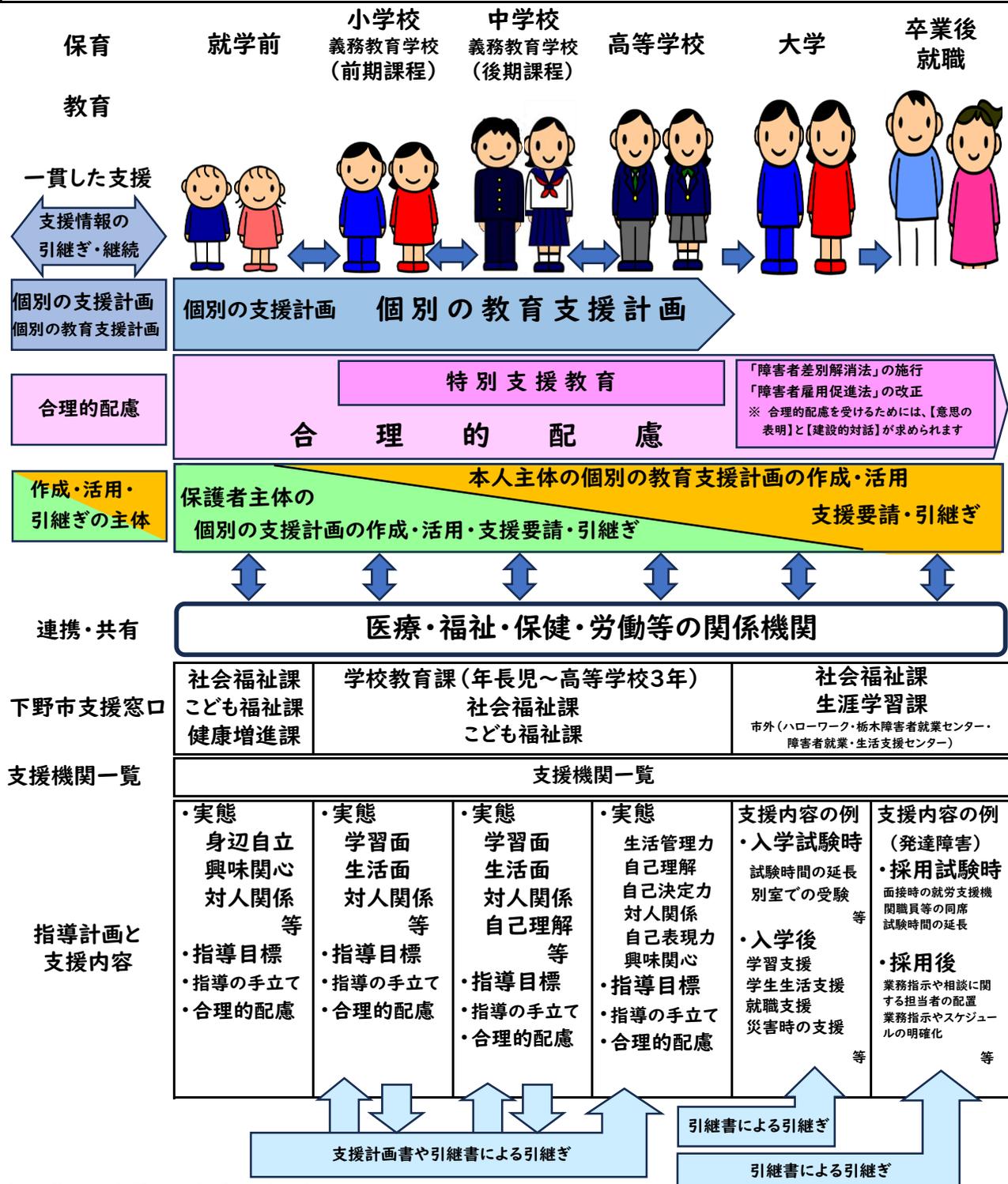


支援情報の引継ぎによる一貫した支援

「個別の教育支援計画」とは、障がいのある子供に対して、就学前から学校卒業後までの一貫した支援を行っていくために活用する道具です。

子供の各年齢段階における、家庭や関係機関による支援の全体像を示す「支援機関一覧」と子どもの実態、指導の目標、指導の手立て及び合理的配慮等を整理して示す「指導計画」として構成されます。

一貫した支援のために、定期的に見直しながら効果的な支援の方法を蓄積し、「合理的配慮」を含む支援情報を進学先等へ引き継ぐことで継続的な支援ができます。



栃木県教育委員会事務局特別支援教育室

「就学前から学校卒業後にわたる一貫した支援のために ～『個別の教育支援計画』の作成と活用～」

「障害のある子どもの生涯にわたる自立と社会参加のために ～支援情報の引継ぎによる一貫した支援～」

「高等学校から進路先への支援情報の引継ぎ ～卒業後も、必要な支援を受けながら自立し社会参加していくために～」

「高等学校から進路先への支援情報の引継ぎ ～本人主体の引継ぎの実施に向けて～」

参考資料